コスモス

花言葉	乙女の真心／調和

風に揺れるコスモス
いち早く秋を告げる郷愁の花

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 鮮度が良い、花首ができるだけ真っ直ぐなものを選びましょう。最初から首が曲がっているものは、花もそのまま下向きに咲きます。
- 花首が垂れ始めたら、早めに水替えし茎を切戻しましょう。
- 切り花栄養剤を使用すると花持ちが良くなります。

お家で簡単！3ステップアレンジ

①小分けにカットしたベビーハンズの葉を、器の口元に活けます。
②ベビーハンズの枝を花留めにしながら、コスモスを1輪1輪軽やかにあしらいます。
③スモークグラスやビバーナムティナスをプラスして、秋らしいアクセントに！

秋風をまとう花、秋桜

渡る風に揺れ咲くコスモスの群れは、日本人が抱く心の景色のひとつ。原産国はメキシコ、スペイン経由で江戸時代末期に日本にもたらされたとのこと、意外にも歴史が浅いのです。メキシコ原産の在来種他、八重咲きタイプやキバナタイプ、チョコレートコスモスなど出回ります。露地栽培が多く、その年の夏場の天候が品質に大きく影響します。

コスモス

花言葉	乙女の真心／調和

風に揺れるコスモス
いち早く秋を告げる郷愁の花

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 鮮度が良い、花首ができるだけ真っ直ぐなものを選びましょう。最初から首が曲がっているものは、花もそのまま下向きに咲きます。
- 花首が垂れ始めたら、早めに水替えし茎を切戻しましょう。
- 切り花栄養剤を使用すると花持ちが良くなります。

お家で簡単！3ステップアレンジ

①小分けにカットしたベビーハンズの葉を、器の口元に活けます。
②ベビーハンズの枝を花留めにしながら、コスモスを1輪1輪軽やかにあしらいます。
③スモークグラスやビバーナムティナスをプラスして、秋らしいアクセントに！

秋風をまとう花、秋桜

渡る風に揺れ咲くコスモスの群れは、日本人が抱く心の景色のひとつ。原産国はメキシコ、スペイン経由で江戸時代末期に日本にもたらされたとのこと、意外にも歴史が浅いのです。メキシコ原産の在来種他、八重咲きタイプやキバナタイプ、チョコレートコスモスなど出回ります。露地栽培が多く、その年の夏場の天候が品質に大きく影響します。

クジャクソウ

花言葉	一目惚れ／可憐

秋のはじまりの静かなひととき
優しい野花に癒されて

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 花より先に葉が悪くなるので、飾る際にはなるべく葉を取った方が長く楽しめます。
- 切り花栄養剤を使用すると蕾もきれいに咲きます！

お家で簡単！3ステップアレンジ

①スプレー状の茎を小分けにカットし、1本1本水に浸かる部分の下葉を取り除きます。親指と人差し指で茎を挟んで上から下に向けて引っ張るだけで、きれいに葉が取れます。
②グラスなど小さな器に、クジャクソウの花を集めるように活けます。
③同系色のリシアンサスも同じように小さく活けて並べ、空間を繋ぐようにグリーンスケールをあしらいましょう。

野花のような素朴さと可憐さと

孔雀が羽根を広げたようなシルエットで秋を代表する花。近年日本でも品種改良が進み、八重咲きのより魅力的な品種も登場、用途の幅も広がっています。ボリューミーな花は小分けにしてもかわいらしく飾れます。クジャクソウはたくさん花を付けることから多くの虫を呼び、この特性を利用して虫媒交配にも利用されます。

クジャクソウ

花言葉 一目惚れ／可憐

秋のはじまりの静かなひととき
優しい野花に癒されて

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

● 花より先に葉が悪くなるので、飾る際にはなるべく葉を取った方が長く楽しめます。
● 切り花栄養剤を使用すると蕾もきれいに咲きます！

お家で簡単！3ステップアレンジ

①スプレー状の茎を小分けにカットし、1本1本水に浸かる部分の下葉を取り除きます。親指と人差し指で茎を挟んで上から下に向けて引っ張るだけで、きれいに葉が取れます。
②グラスなど小さな器に、クジャクソウの花を集めるように活けます。
③同系色のリシアンサスも同じように小さく活けて並べ、空間を繋ぐようにグリーンスケールをあしらいましょう。

野花のような素朴さと可憐さと

孔雀が羽根を広げたようなシルエットで秋を代表する花。近年日本でも品種改良が進み、八重咲きのより魅力的な品種も登場、用途の幅も広がっています。ボリューミーな花は小分けにしてもかわいらしく飾れます。クジャクソウはたくさん花を付けることから多くの虫を呼び、この特性を利用して虫媒交配にも利用されます。

Weekend Flower
9月

使っている花 ● マム（オペラ）、スプレーマム（ソフィア）、リンドウ、タカノハススキ、ワレモコウ

マム

花言葉	高貴／あなたを愛します

月が美しい季節はマムが美しい季節
ジャパンビューティーを愛でる秋

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

● 日持ちの良い花ですが、切り花栄養剤の使用で大きく色鮮やかに、一層長く楽しめます。
● 暑い時期は3日に一度くらいの頻度で水替えし、茎を切り戻しましょう。
※「マム」とは、学名Chrysanthemumの略で"黄金の花"という意味があります。

お家で簡単！3ステップアレンジ

①器の口元にマムをあしらい、左右背面を埋めるように短めにカットしたスプレーマムとリンドウをプラスします。この際、下葉が水に浸からないよう取り除きましょう。
②ワレモコウを小分けにカットし、飛ばすように活けます。
③仕上げにタカノハススキを長めにあしらい、秋風にそよぐような風情がでれば完成です。

不老長寿を願う高貴な花

日本は世界一の生産量と消費量を誇るマム（菊）大国！平安時代から9月9日「重陽の節句」（五節句の一つ）に不老長寿の花として菊を愛でる宴が催されてきました。マムの最大の魅力は花持ちの良さと豊富なバラエティ。ダリアのような高級感あふれるデコラタイプが、クールな和モダンにも洋花アレンジにも使いやすく人気。

Weekend Flower
9月

使っている花 ● マム（オペラ）、スプレーマム（ソフィア）、リンドウ、タカノハススキ、ワレモコウ

マム

花言葉	高貴／あなたを愛します

月が美しい季節はマムが美しい季節
ジャパンビューティーを愛でる秋

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

● 日持ちの良い花ですが、切り花栄養剤の使用で大きく色鮮やかに、一層長く楽しめます。
● 暑い時期は3日に一度くらいの頻度で水替えし、茎を切り戻しましょう。
※「マム」とは、学名Chrysanthemumの略で"黄金の花"という意味があります。

お家で簡単！3ステップアレンジ

①器の口元にマムをあしらい、左右背面を埋めるように短めにカットしたスプレーマムとリンドウをプラスします。この際、下葉が水に浸からないよう取り除きましょう。
②ワレモコウを小分けにカットし、飛ばすように活けます。
③仕上げにタカノハススキを長めにあしらい、秋風にそよぐような風情がでれば完成です。

不老長寿を願う高貴な花

日本は世界一の生産量と消費量を誇るマム（菊）大国！平安時代から9月9日「重陽の節句」（五節句の一つ）に不老長寿の花として菊を愛でる宴が催されてきました。マムの最大の魅力は花持ちの良さと豊富なバラエティ。ダリアのような高級感あふれるデコラタイプが、クールな和モダンにも洋花アレンジにも使いやすく人気。

ネリネ

花言葉 | 箱入り娘／また会う日を楽しみに

きらめく花に魅せられて
群生する美しき秋のジュエル

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

● なるべく蕾の大きいものを選ぶと、咲いた時に豪華な花姿を楽しめるでしょう。
● とても扱いやすい花ですが、切り花栄養剤を使用し、涼しい場所に飾るとより長く楽しめます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

①シンプルなフォルムの花器を用意します。花器の底に園芸用の小石などでアクセントをつけても良いでしょう。
②4〜5本のネリネをまとめて、美しいラインのステム(茎)を揃えて活けます。
③花器の口元に、やや動きのある花やグリーンを配してバランスをとれば出来上がり！

輝く花弁は秋のダイヤモンド

花弁の光沢が美しいネリネ、中でもサルニエンシスタイプは「ダイヤモンドリリー」とも称されスペシャルな煌きをたたえています(画像はオランダ産のボーデニータイプ)。南アフリカ原産ですが、日本でも多くの育種家が盛んに育成を行い、様々な品種を生み出しています。晩秋には可憐な小輪のクリスパタイプが人気上昇中！

ネリネ

花言葉 | 箱入り娘／また会う日を楽しみに

きらめく花に魅せられて
群生する美しき秋のジュエル

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

● なるべく蕾の大きいものを選ぶと、咲いた時に豪華な花姿を楽しめるでしょう。
● とても扱いやすい花ですが、切り花栄養剤を使用し、涼しい場所に飾るとより長く楽しめます。

お家で簡単！3ステップアレンジ

①シンプルなフォルムの花器を用意します。花器の底に園芸用の小石などでアクセントをつけても良いでしょう。
②4〜5本のネリネをまとめて、美しいラインのステム(茎)を揃えて活けます。
③花器の口元に、やや動きのある花やグリーンを配してバランスをとれば出来上がり！

輝く花弁は秋のダイヤモンド

花弁の光沢が美しいネリネ、中でもサルニエンシスタイプは「ダイヤモンドリリー」とも称されスペシャルな煌きをたたえています(画像はオランダ産のボーデニータイプ)。南アフリカ原産ですが、日本でも多くの育種家が盛んに育成を行い、様々な品種を生み出しています。晩秋には可憐な小輪のクリスパタイプが人気上昇中！